

令和 6 年度第 1 回 さいたま市認知症の人にやさしい地域づくり推進委員会

② チームオレンジの進捗状況

認知症の将来推計（2024年5月8日 厚生労働省公表）

2040年の認知症高齢者数の推計を**584万人**と発表 = 高齢者の**約15%（約7人に1人）**が認知症の人
さらに、**軽度認知障害（MCI）**患者数の推計は**613万人**

引き続き、認知症と共生するまちづくりを推進していく必要がある

これまでの推計との比較

認知症の患者数の将来推計 ※単位：万人

	2025年	2030年	2040年	2050年	2060年
2022～2023年調査	471.6	523.1	584.2	586.6	645.1
2017～2018年調査	675.0	744.0	802.0	797.0	850.0

減少した要因

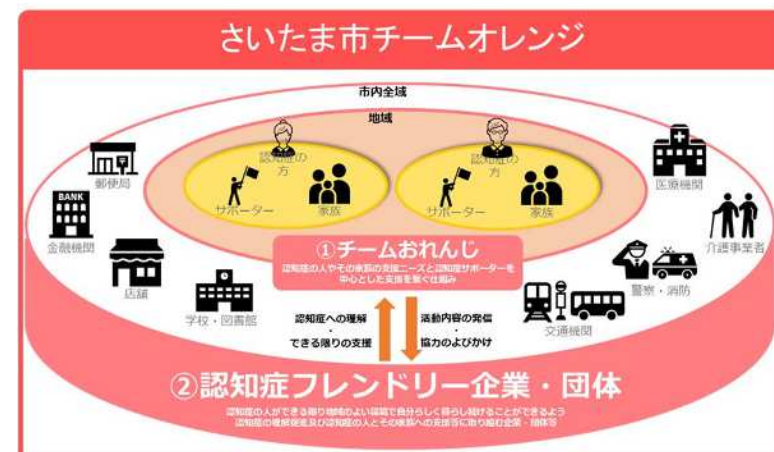
- 成人の喫煙率の低下
- 減塩推進や減圧薬の普及
- 高脂血症薬による治療の普及
- 女性糖尿病患者の減少
- 日常的な栄養管理や運動などへの意識向上 など

※参考 認知症施策推進関係者会議（第2回）配布資料「認知症及び軽度認知障害の有病率調査並びに将来推計に関する研究」

さいたま市チームオレンジ事業概要

▼概念図

- さいたま市版チームオレンジは、以下の2つの取組の登録制度を設け、**登録チーム・企業等の活動の支援やPR**を実施。
(令和5年11月から制度開始)



	目的	取組	内容	制度
共生のまちづくり	認知症の人の 社会参加の場の創出	TEAM ① チームおれんじ	認知症の人とその家族及び サポーター等により構成された チームによる地域活動	登録 市による 活動の支援
	多様な主体による連携 (認知症バリアフリー)	② 認知症フレンドリー 企業・団体	企業・団体等による 認知症への 理解と支援などの活動	登録 市による 活動のPR

チームオレンジガイドブック

- 市民、企業、関係者などに向けて登録や活動を行う際のガイドブックになります。



▲ガイドブック

登録状況（令和6年5月1日現在）

● チームおれんじ : 12件

見沼区（2）中央区（3）、桜区（1）、浦和区（1）南区（2）、岩槻区（3）

● 認知症フレンドリー企業・団体 : 440件



▲チーム、企業・団体一覧

小売	29	不動産	13
医療・福祉	20	NPO	4
薬局	3	郵便局	92
大学	2	公益財団法人	1
通信	1	地区社協	9
交通	1	市立学校	168
保険会社	1	生涯学習施設	96

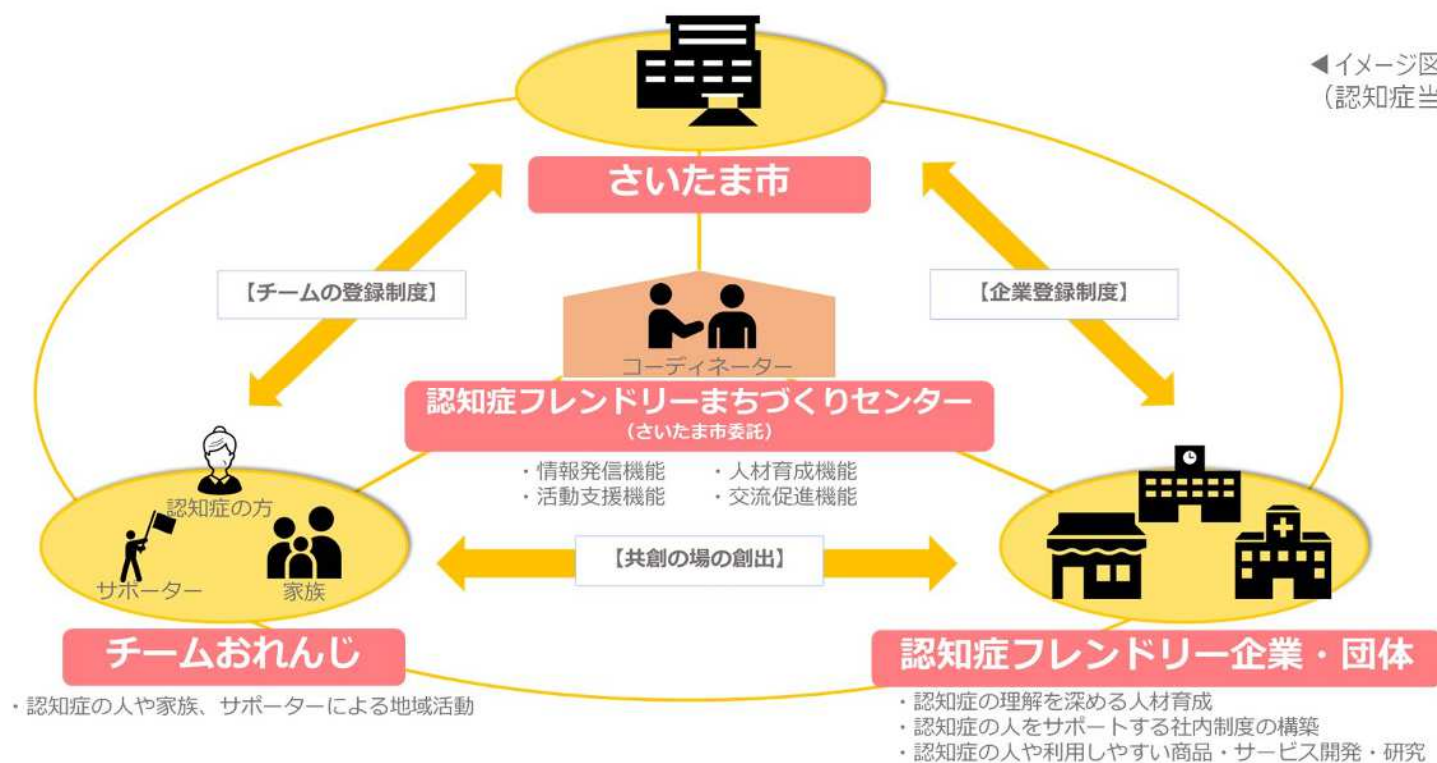
③ さいたま市認知症フレンドリーまちづくりセンターの設置

認知症フレンドリーまちづくりセンター 開設

目的

さいたま市版チームオレンジをはじめとした認知症と共生するまちづくりに資する取組や情報を集約。市民や企業、関係団体と協働しながら、認知症の人自分らしく暮らせる社会環境を創出するために、**認知症の人本人も含めた多様な主体がまちづくりに参画し連携を促進する拠点**を設置。（**中間支援組織**としての位置づけ）。

- 多様な主体を巻き込むネットワーキングと活動支援のため、センターにコーディネーターを設置



◀イメージ図

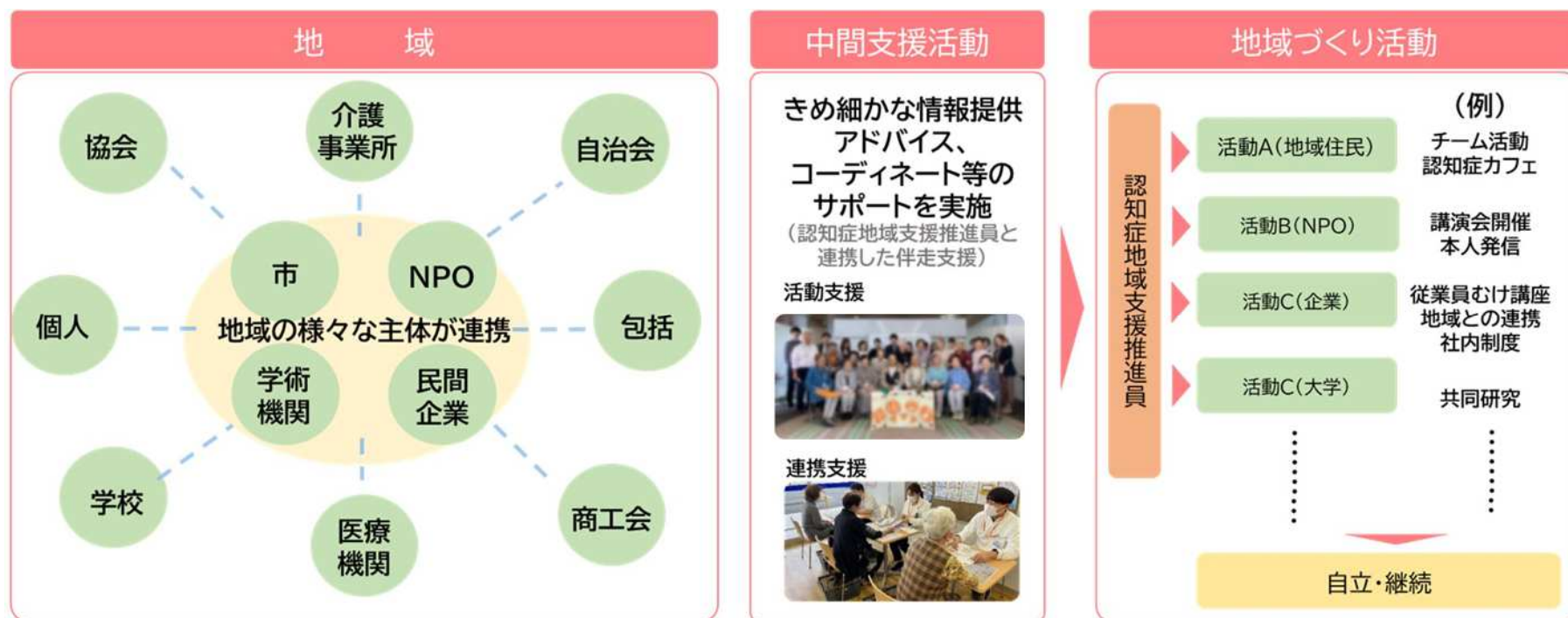
（認知症当事者、企業、行政の連携を促進するハブ的機能を想定）

地域と行政をつなぐ中間支援活動

中間支援活動とは：様々な地域づくり活動に取り組む担い手の自立・継続に向けて、担い手が必要とする情報の提供やアドバイス、商品やサービス開発において必要となる専門家や事業者等のマッチング、コーディネート等を行うなど、担い手に寄り添い、伴走型で支援を行うことを中間支援活動と呼んでいます

(国土交通省作成：中間支援ガイドブックより)

中間支援のイメージ図



▲国土交通省「中間支援ガイドブック」を基に作成

認知症フレンドリーまちづくりセンターの概要

開設日

令和6年7月1日（月）

名 称

さいたま市認知症フレンドリーまちづくりセンター

所在地

さいたま市中央区本町東4丁目7-20
（与野本町デイサービスセンター内）

相談時間

月曜日～金曜日（土日、祝・休日、年末年始は除く）
9時30分から16時まで

運営体制

コーディネーター 事務員 など

▶ 認知症の人本人も参画予定

運営法人

社会福祉法人 シナプス



認知症フレンドリーまちづくりセンターの機能

- 認知症の人と共生するまちづくりに資する地域や企業の取組・情報をセンターに集約
- 認知症の人が暮らしやすいまちづくりに向けた拠点施設として、地域や企業の活動や交流支援を行う相談窓口を開設

知る (情報発信機能)

認知症に関する最新の知見、イベントや地域活動の情報をポータルサイトなどを通じて、発信

学ぶ (人材育成機能)

認知症サポーター養成講座など、認知症の理解や実践を促す講座や研修の開催



(活動支援機能) 活動する

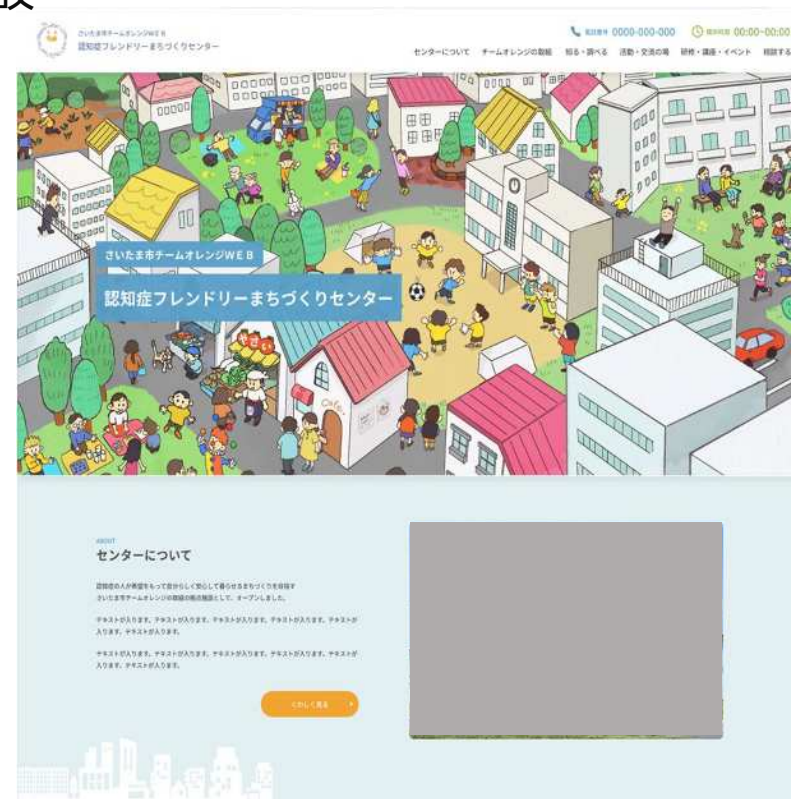
認知症の人や家族、地域住民などが行う地域活動や認知症の理解や支援を行う企業・団体などへの支援

(交流促進機能) 交流する

認知症の人を含む地域と企業・団体が連携し、認知症と共生するまちづくりを行っていくための機会づくりの支援

①情報発信機能（センター機能）

- さいたま市チームオレンジWEB（ポータルサイト）の開設
 - ✓ 登録チーム、企業団体の紹介
 - ✓ 認知症カフェや各種イベント、講座情報の発信
- 普及啓発・発信
 - ✓ 広報物の作成配布、各種広報媒体を用いた発信
 - ✓ 登録チームや企業に向けたメールによる認知症関連情報のプッシュ型配信
- 本人発信支援
 - ✓ 本人MTの開催、運営支援
 - ✓ 地域版希望大使の設置及び活動支援
- 認知症の日の趣旨にふさわしいイベント等の開催業務
 - ✓ アルツハイマーデー記念講演会の開催
 - ✓ イベント等開催支援



▲ 現在作成中のポータルサイト（イメージ案）

ポータルサイトの開設

- センター開設に合わせて、**7月1日**に公開
- 認知症に関連した地域活動や企業の取組、講座、イベント等の最新情報を発信予定
- ポータルサイト掲載項目
 - ✓ 認知症フレンドリーまちづくりセンターについて
 - ✓ さいたま市チームオレンジとは
 - ✓ チームおれんじや認知症フレンドリー企業の掲載（**検索機能付き**）
 - ✓ 認知症カフェの開催情報の掲載（**随時更新可**）
 - ✓ 認知症サポーター養成講座やステップアップ講座など各種講座情報



▲ポータルサイト（イメージ）

②人材育成機能（センター機能）

- 認知症サポーター養成
 - ✓ 個人・企業向け認知症サポーター養成講座・運営
 - ✓ 新たな講座形式や教材開発
 - ✓ 講座開催計画・実績報告受付管理
- おれんじパートナー養成・フォローアップ推進
 - ✓ 集合型に加えて、出張型ステップアップ、フォローアップ講座の開催
- キャラバンメイト養成、活動支援
 - ✓ キャラバンメイト養成研修の開催
 - ✓ キャラバンメイト交流会などのメイト同士のネットワーク構築支援



▲ 認知症サポーター養成講座の風景

③活動支援機能（センター機能）

- チーム活動支援、登録等審査管理
 - ✓ チーム立ち上げ・活動支援
（地域包括支援センターに配置するオレンジコーディネーターと連携した伴走支援）
 - ✓ チーム登録等審査管理業務
- 認知症フレンドリー企業・団体活動支援、登録等審査管理
 - ✓ 企業・団体向けの活動支援（相談、助言）
- 認知症地域支援推進員の活動支援
 - ✓ 推進員連絡会等の開催・運営
 - ✓ 推進員（オレンジコーディネーター）に向けた伴走支援
- 認知症カフェ運営、開催支援
 - ✓ フレンドリーセンターによる認知症カフェ運営
 - ✓ 各包括におけるカフェ運営開催支援

チームの活動の様子▼



▲ 認知症にやさしいスローショッピング NHK厚生事業財団HP（認知症にやさしいまち大賞）

④交流促進機能（センター機能）

● 地域連携促進業務

- ✓ チームと企業等との交流支援
- ✓ 課題やニーズに即したマッチング支援

● 産官学連携構築支援

- ✓ 登録企業間の異業種連携による認知症にやさしいモノやサービスの検討
- ✓ 共創の場（当事者参画型開発）の形成

例) 企業によるチーム活動場所の提供(飲食店舗による認知症カフェ開催など)
チーム活動の広報や周知への協力(チラシ配架、イベント開催協力など)
認知症の人(チーム)をモニターとするサービスや製品の開発(当事者参画型開発)
※地域活動の場を社会実証の場としても活用

▼ 企業における美容健康講座



▲ 経済産業省「令和5年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（サステナブルな高齢化社会実現及び当事者参画型開発普及に向けた関連事業）」

今後のセンター活動スケジュール（予定）

令和6年

7月

- センターオープン
- オープニングイベント

8月

- 市職員・市議会議員向け認知症サポーター養成講座
- ステップアップ講座

9月

- アルツハイマーデー記念講演会
- 街頭キャンペーン運動
- （一般向け1回目）キャラバンメイト養成研修

11月

- フォローアップ講座

12月

- （一般向け2回目）キャラバンメイト養成研修
- キャラバンメイト交流会

令和7年

1月

- （企業向け）キャラバンメイト養成研修

④ 認知症フレンドリーまちづくりセンターオープニングイベント

オープニングイベントについて①

- 名称** さいたま市認知症フレンドリーまちづくりセンターオープニングイベント
- 主旨** 認知症の人が希望を持って安心して暮らせる社会の実現に向けたまちづくりとは
- 概要**
- 日時： 令和6年 **7** 月 **4** 日（木） **15**時～**18**時
（開場14時～）
 - 定員： **200**名（申込先着順）
 - 会場： **レイボックホール**（市民会館おおみや） **小ホール**

参加
無料

オープニングイベントについて②

01 認知症希望大使 任命式

02 基調講演



▶ 丸木 雄一 氏

認知症専門医
さいたま市認知症疾患医療センター長



▶ 町永 俊雄 氏

福祉ジャーナリスト
元NHKエグゼクティブアナウンサー

03 特別座談会

町永 俊雄 氏 × さいたま市認知症希望大使

04 オープニング記念特別演奏会

認知症本人などを交えたバンド演奏

事務連絡

- ①謝金の支払 …… 6月14日（金） 予定
- ②次回会議 ……令和6年11月ごろ 予定
- ③認知症フレンドリーまちづくりセンターのオープニングイベントについて
…… 6月上旬に案内状を送付 予定